

令和 4 年度事業報告書

(令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日)

日本経済はコロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある中、緩やかな持ち直しが続いています。その一方で、ロシアのウクライナ侵攻による世界的なエネルギーの需給逼迫、円安による食糧価格の高騰、部材調達難や人材不足と、わが国を取り巻く環境には引き続き厳しい状況にあります。

その中、当会は税知識の普及、納税意識の高揚に努め、税制・税務に関する提言を行いまた適正・公平な納税申告制度の維持・発展と税務行政の円滑な執行に寄与するとともに、地域経済と地域社会の健全な発展に貢献する事業を実施してまいりました。

	令和 4 年 4 月 1 日	入 会	退 会	令 5 年 3 月 31 日	法人会員数
正会員	2308	51	114	2245	2303
賛助法人	60	0	2	58	
賛助個人	58	3	7	54	

1. 公益目的事業の開催

(1) 税知識の普及を目的とする事業

(イ) 新設法人説明会

新たに設立された法人に対する税務上必要な申請・届出等の手続きから法人税法上の留意点等を題材に行われる説明会を年 6 回開催しました。

(ロ) 決算法人説明会

決算月を迎えた法人に対する決算手続きを行う為の税制改正等の留意点や適正な法人税等の申告方法を題材とした説明会を年 12 回開催しました。

(ハ) 租税教室

将来の日本社会を支える子供たちに税についての啓発活動として租税教室を開き小学生を対象に、「税」のスライドを使い、税金クイズを行い税の大切さを伝えています。年間 7 回開催。

(ニ) 源泉部会税務研修会

源泉所得税、源泉徴収事務の知識及び社会保険・労働保険の知識を学ぶ研修会を年間 9 回開催しました。

(ホ) 支部税務研修会

相続、及び税制改正消費税制度等を研修テーマに取り上げ、税の大切さと正しい税知識の普及推進を図ることを目的にして実施しました。28 人参加。

以上、税知識の普及を目的とする事業には、税務署及び税理士会との連携強化を図りました。

(2) 納税意識の高揚を目的とする事業

税についての啓発活動として、「税」をテーマにした「絵はがきコンクール」を実施し、川崎区、幸区の小学校 15 校より 706 枚の応募がありました。

(3) 税及び税務に関する提言・地域企業の健全な発展に資する事業

当会では、毎年、会員からの税制アンケートを通じて、税制の要望や改正意見などを収集し、税制委員会が取りまとめて神奈川県法人会連合会へ上申しています。

さらに全国法人会総連合で取りまとめ、国や地方自治体に税に関する提言を行ってまいります。また、管内の企業の経理担当者や企業経営者を対象に、税理士による「税制セミナー」、「実務経理セミナー」、「初級簿記講習会」等を実施しました。特に、中小企業の従業員に対するスキルアップの「社員研修講座」等も実施しました。また青年経営者の実務研修会については、消費税インボイス制度、電子帳簿保存法他説明会を実施しました。

(4) 地域社会への貢献活動

当管内の地域住民及び全会員を対象に、健康セミナー「血液サラサラと健康」及び救急救命講習会等を実施した。開催時の告知にはホームページ、広報誌及び地域情報誌等を通じ広く周知しました。

(5) 会員交流に資するための事業

会員間の交流として本部・支部・部会の交流として、各親睦事業を実施し、また会員の福利厚生制度推進については、達成のため協力 3 社と連携を行いました。